死亡災害ゼロ・アンダー530

～2027年までに死傷者数５３０人以下を目指して～

津労働基準監督署

労働災害に歯止めを！

休業4日以上の死傷者数が2年連続増加‼

令和４年の労働災害

死亡者数２人　　前年比　３人・60%減少

休業４日以上の死傷者数 615人（※448人）

前年比　27人・4.6%増加

※（　）内は新型コロナウイルス感染症のり患者（外数）によるもの

令和４年　死亡災害発生状況			
	発生月	業種	発生状況
1	7月	その他の事業	被災者は、ピット内でエレベータの点検を行っていたところ、搬器に挟まれた。
2	9月	土木工事業	被災者は、現場で軽作業を行っていたところ、体調を崩したため、先に帰るよう指示をされた後、駐車場で倒れていたのを発見された。

令和４年の労働災害に係る事故の型・多発５型

①　転倒140人（前年比：-21.3%）
②　墜落・転落117人（前年比：+67.1%）
③　はさまれ・巻き込まれ48人（前年比：+4.3%）
④　切れ・こすれ46人（前年比：+58.6%）
⑤　動作の反動、無理な動作 90人（前年比：-3.2）

令和４年の特徴的な災害

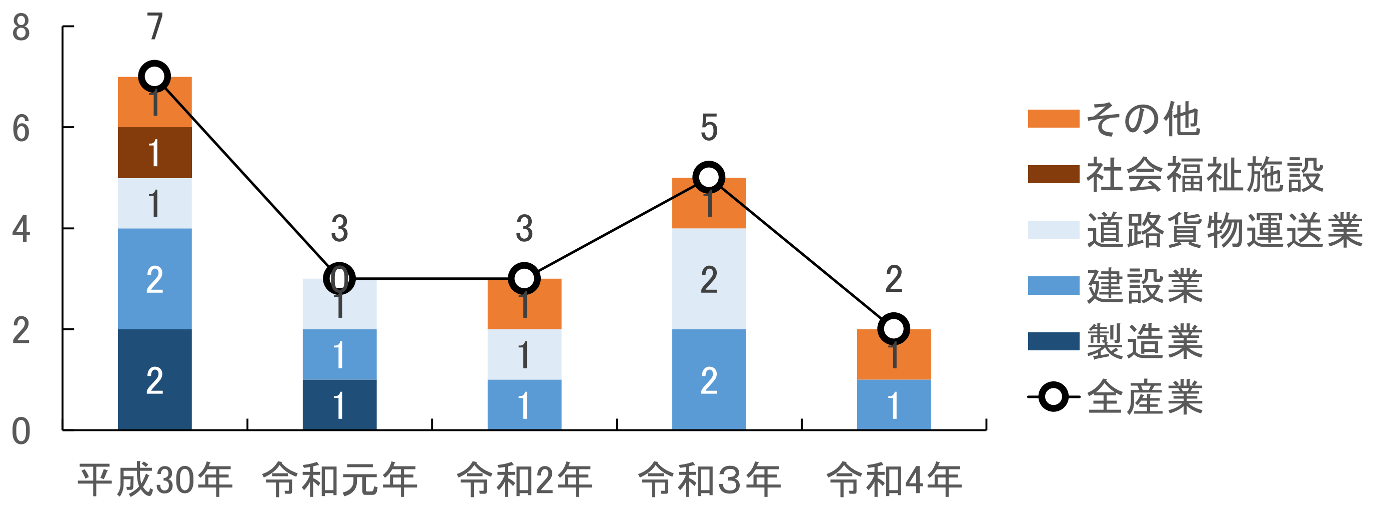
①　60歳以上の労働者の死傷者数175人(前年比：+8.7%)で全産業の28.5%と多く、その内、転倒が34.9%と多発。
　50歳代を含めると323人と全産業の52.5%を占め、その内、転倒が30.7%と多発。

②　20歳代以下の死傷者数が121人（前年比：+45.8%）となり、その内、機械・設備などの取り扱いによる「切れ・こすれ」及び「はさまれ・巻き込まれ」で28.9%と多発。

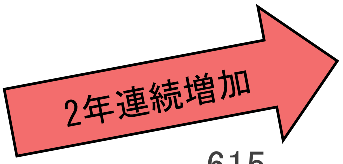
R5.5

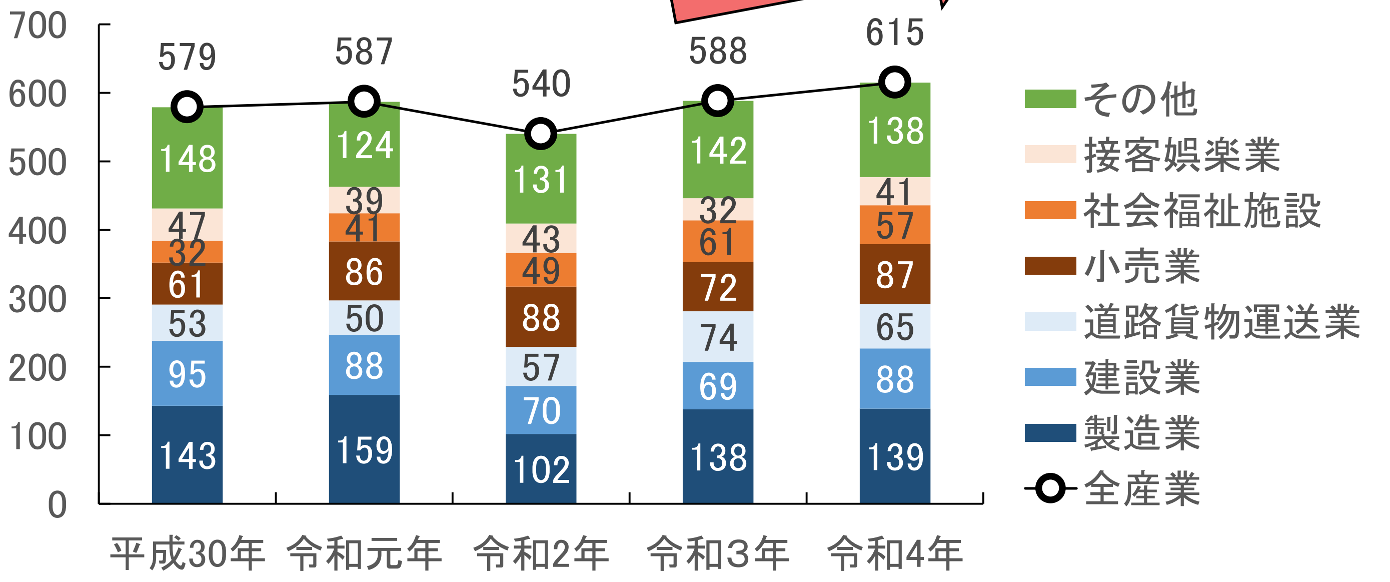
労働災害発生状況　（単位：人）

1　死亡災害



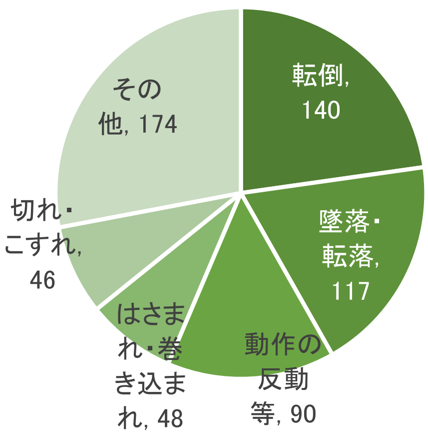
2　休業４日以上の死傷災害



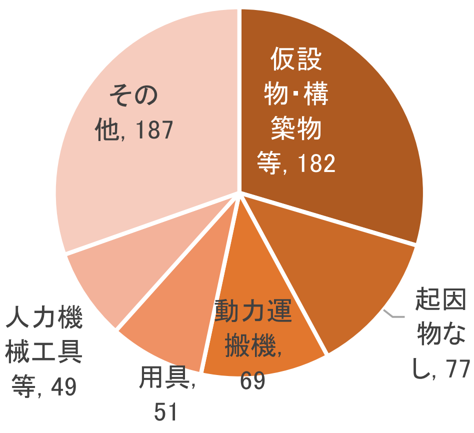
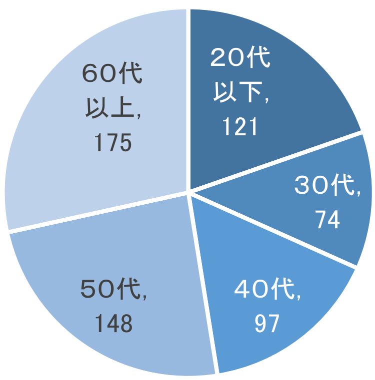


3　令和４年　休業４日以上の死傷災害・項目別

事故の型別（多発５型）



起因物別（多発５種）



年齢別